

令和4年2月度・残留農薬分析結果について

青果物を中心として商品本部で取り扱っている全ての食材を対象に、総合科学新潟研究所が品目・産地を指定して残留農薬分析を行った結果をご報告致します。

- 分析の結果、30点中、29点で残留農薬が一切検出されませんでした。
- 農薬を検出した1点についても、大庄基準（国の基準の1/2）以下であり、安全性を確認致しました。

分析結果（詳細）

分析 株式会社大庄 総合科学新潟研究所

No.	品 目 名	産 地 (加工地)	生 産 者 等	検 出 農 薬 (用 途)	分析値 (ppm)	大庄基準値 (ppm)	国内基準値 (ppm)
1	キャベツ	愛知	0201	検出なし	—	—	—
2	みつば	千葉	JAかとり	検出なし	—	—	—
3	サニーレタス	長崎	0203	検出なし	—	—	—
4	にら	栃木	JALもつけ	検出なし	—	—	—
5	にんじん	中国	0205	検出なし	—	—	—
6	エリンギ	長野	ホクト(株)	検出なし	—	—	—
7	きゅうり	千葉	(株)AIC	検出なし	—	—	—
8	ごぼう	青森	JAおいらせ	検出なし	—	—	—
9	さつまいも	千葉	JAかとり	検出なし	—	—	—
10	しゅんぎく	千葉	JAかとり	検出なし	—	—	—
11	せり	宮城	JA名取岩沼	検出なし	—	—	—
12	チンゲンサイ	静岡	JAとびあ浜松	検出なし	—	—	—
13	なめこ	山形	農事組合法人オークファーム	検出なし	—	—	—
14	ふるねしょうが	千葉	0214	検出なし	—	—	—
15	ミニトマト	千葉	(株)AIC	検出なし	—	—	—
16	大根つま	千葉	0216	検出なし	—	—	—
17	なす	熊本	0217	検出なし	—	—	—
18	レッドオニオン	北海道	0218	検出なし	—	—	—
19	パプリカオレンジ	韓国	0219	検出なし	—	—	—
20	グレープフルーツ	アメリカ	0220	検出なし	—	—	—
21	オレンジ	オーストラリア	0220	検出なし	—	—	—
22	ライム	メキシコ	0221	検出なし	—	—	—
23	じゃがいも	北海道	JAきたみらい	検出なし	—	—	—
24	ながねぎ	群馬	JA全農ぐんま	検出なし	—	—	—
25	しいたけ	岐阜	関ヶ原椎茸事業組合	検出なし	—	—	—
26	ししとう	愛知	0226	クロルフェナビル（殺虫剤）	2	2.5	5
27	冷凍みかん	日本	0227	検出なし	—	—	—
28	冷凍いんげん	タイ	02285	検出なし	—	—	—
29	白海老	富山	0229	検出なし	—	—	—
30	牛小腸	日本	0230	検出なし	—	—	—

注) ① 生産者名の一部は、産地及び生産者等の都合により、番号で記載しております。

② ppm : パーツ・パー・ミリオン(parts per million)の略で、1ppmは、食材1kgあたりに1mgの農薬が含まれることを示します。

<参考>

① 調査対象食材(検体)の抽出方法

大庄基準で定めた抽出方法(大庄ホームページに掲載)で、大庄グループの店舗への全ての流通(納品)を対象に抽出調査を行っています。

② 残留農薬の分析方法

GC/MS(ガスクロマトグラフ質量分析計)を用いた、一斉分析法。

③ 分析対象農薬

228成分(殺菌剤58,殺虫剤96,除草剤68,植物成長調整剤4,葉害軽減剤2)

④ 大庄グループでは生産者の皆様との連携を深め、可能な限り無農薬や農薬使用を減らしていただき、残留農薬の無い食材を確保するように努めてまいります。

この報告書は、大庄総合科学新潟研究所がとりまとめております。